



9月号 (No.6)

2026年9月1日

帝京大学小学校だより

帝京大学小学校

NHK 全国学校音楽コンクール 東京都コンクール (予選)

帝京大学小学校 校長 石井卓之



第93回 **NHK** 全国学校音楽コンクール
東京都コンクール 予選



7月31日(金)、今年もNコンに参加しました。例年通り、終業式の日当日に歌う課題曲「どきん」と自由曲「シーラカンスをとりにいこう」を全校の前で歌ってくれました。このところ毎年感じていることですが、年を経る毎に合唱団の歌唱力が高くなっています。銅賞も夢ではないラインまで来ていると思っています。

当日は、多くの教員も応援にかけつけ、昼食時に「どりーむホール」で撮影をしました。

トップバッターの文京区立本郷小学校の課題曲が始まりました。聞いた瞬間に、この学校は入賞するだろうと感じました。とても上手でした。その後の学校を聞いていて、どの学校も例年になく、とてもレベルが高いと感じました。私の前任校だった港区立芝浦小学校が午前中の最後でした。校長だった当時からNコンに参加し、入賞を目指していましたが、残念ながらその目標は果たせませんでした。実は昨年度の歌を聞いたとき、とても上達していて「銅賞が取れるのではないかと」感じていました。しかし結果は、入賞には至りませんでした。今年度は、さらにレベルが上がり、結果は銀賞でした。ここへ来るまでに15年近く多くの指導者や子どもたちが努力し、積み重ねた結果が実を結んだのだと考えています。

帝京大学小学校の合唱団は、午後のトップでした。課題曲では、練習のときよりもさらに歌うときの表情がよくなり、歌声も高音がきれいにできていたと感じました。自由曲は、歌うことを楽しんでいる雰囲気がよく伝わってきました。会場には合唱団のOB・OGも駆けつけてくれていました。私が今年の合唱団の歌について感想を求めると、「自分たちのときよりも、とても上手になっていて、びっくりしました。」と話してくれました。今回の結果は、残念ながら入賞には一步届きませんでしたが、間違いなく目標達成はすぐそこに近づいています。来年度に向けてまた、さらなる挑戦を積み重ねてほしいと思います。